スポーツマフラー（ノーマルルック）取扱説明書

（政府認証）

製品番号	04-02-0344

適応車種及び型式	グロム 型式 :2BJ-JC92（JC92-1000001 ～ 1099999）

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
このマフラーはキャタライザーを内蔵し、排出ガス規制及び加速騒音認証制度を取得している為、一般公道でご使用頂けます。
◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。
（説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。）
◎このマフラーはノーマル車両（メーカー出荷状態）で加速騒音認証制度を取得しております。エンジンパーツ及び駆動系の変更車両等の法規適合証明の出来ない車両に取り付け一般公道は走行出来ません。
◎マフラーとエキゾーストパイプのジョイント部のバンドは定期的に増し締めを行って下さい。
◎当製品は上記適合型式の車両専用品です。並行輸入車両に取り付け一般公道では使用出来ません。
◎このマフラーはサイレンサー部に耐熱塗装処理を行っております。耐熱塗装処理は経年変化により塗料剥がれ等が発生します。マフラーは高温となり塗装剥がれが早期に起こる場合があります。塗装剥がれが確認出来た場合、耐熱塗料で再塗装を行って頂きます様お願い致します。
◎このマフラーは 2 ピース構造になっており、連結部はガスケットを使用して排気漏れを軽減させておりますが、完全に排気漏れを無くす事は出来ません。予めご了承下さい。
装着時は推奨耐熱ガスケット剤の塗布をお願い致します。
又、使用する事で、マフラーガスケット及び耐熱ガスケット剤は劣化しますので日々のメンテナンスをお願い致します。

～特　徴～

○ノーマルのヒートプロテクターが装着可能なノーマルルックタイプのマフラーです。
○エキゾーストパイプ長及びサイレンサー構造を専用設計し、ノーマルスタイルながら、高性能とノーマルマフラーとは異なった排気音を演出しています。
○高温部のエキゾーストパイプはステンレス製で耐食性及び耐久性を向上させた 2 ピース構造です。
○サイレンサーエンド部は小サイズのステンレスパイプをデュアルに配置しカスタム感を演出させています。
○近接排気騒音 86dB(A)

⚠ 注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
■このマフラーは、進行方向に向かって右側に配置しています。エンジン回転中は不用意に足などをマフラー方向に近づけない様心掛けて下さい。
（火傷の原因となります。）
■作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。)
■マフラーを水洗いする時は、必ず冷間時（マフラーが冷えている時）に行って下さい。（マフラーのヒビ割れの原因となります。）
■車両を駐停車させる場合は、歩行者等がマフラーに接触しない様、駐車させる事を心掛けて下さい。
（歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被る可能性があり、又、車イスの人が通れなくなる場合があります。）
■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）
■加速走行騒音規制は、車両がメーカー出荷時の状態で認証を取得しております。エンジンパーツ交換及び改造している車両又は、適応外車両に取り付け一般公道で使用しないで下さい。（法規適合証明の出来ない車両に取り付けた場合、違法マフラーとみなされ、取り締りの対象となります。）

⚠ 警告　この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
■エンジン回転中は、マフラー出口を絶対のぞかないで下さい。（一酸化炭素中毒、失明等になる恐れがあります。）
■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■走行前に、必ずバンク角のチェックを行い、そのバンク角以上にバンクさせない様な、走行を心掛けて下さい。（転倒につながる恐れがあります。）
■ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、近くに危険物、燃えやすい物を絶対置かないで下さい。（火災につながる恐れがあります。）
■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）
■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
■点検、整備は、取扱説明書又は、純正サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp

製品内容

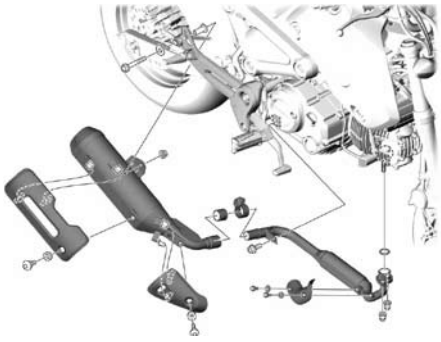
番号	部　品　名	個数	リペア品番
1	マフラー COMP.	1	――――――
2	パイプ COMP.	1	――――――
3	バンド（36-39）	1	00-04-0134
4	マフラーパッキン 28.6x34.6x33	1	00-04-0150
5	エキゾーストパイプガスケット	1	00-01-0107（2 ケ入り）
6	プレーンワッシャ 8.5x18x2.3	1	00-00-2860（10 ケ入り）
7	フランジナット 8mm	2	00-00-0275（6 ケ入り）

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
　尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。
※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。使用につきましては問題ございません。予めご了承下さい。

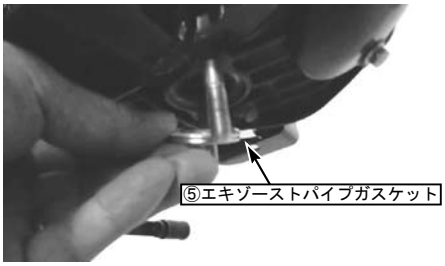
■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

ノーマルマフラー取り外し

○作業に適した工具を用意します。
○エキゾーストパイプ部のナット 2 個及び
　フレームとの連結部の 2 本のボルトを外し、
　純正マフラーを取り外します。



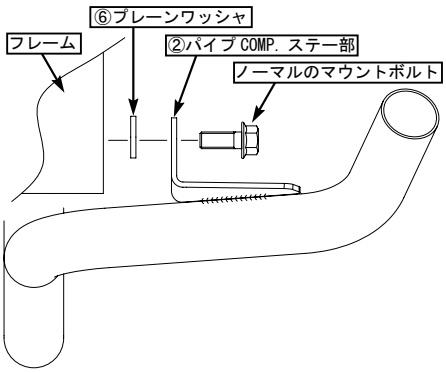
○エキゾーストポート部の古いエキゾースト
　パイプガスケットを外し、⑤エキゾースト
　パイプガスケットを取り付けます。

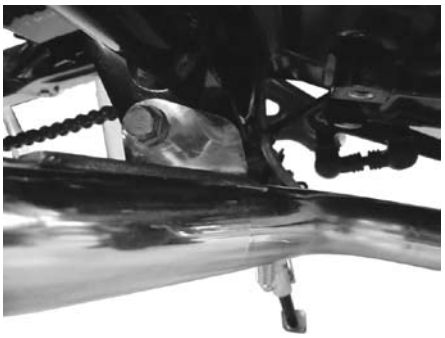


○取り外したノーマルマフラーから
　各プロテクター、ラバーを取り外します。

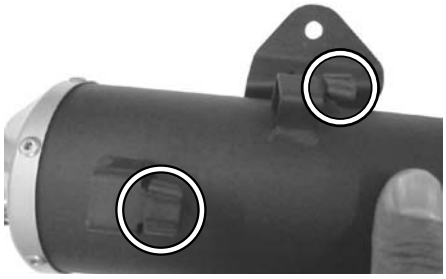
マフラー取り付け

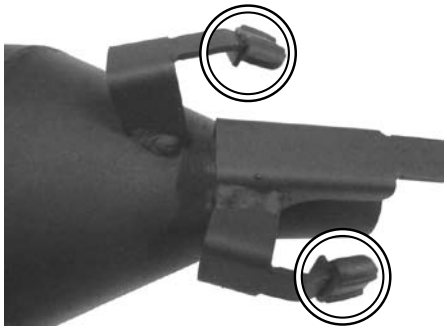
○②パイプ COMP. カラー部をエキゾーストポート
　に差し込み、⑦フランジナット 2 個を用いて
　取り付け仮締めし、②パイプ COMP. ステー部と
　フレームの間に⑥プレーンワッシャを間に
　挟み、ノーマルのマウントボルトを用いて取り
　付け仮締めします。
※エキゾーストスタッドネジ部に焼き付き防止剤
　の塗布をお勧めします。
　弊社製焼付き防止剤　品番 :08-02-0042



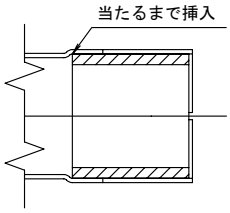


○①マフラー COMP. のステー部に取り外した
　プロテクターラバーを取り付けます。



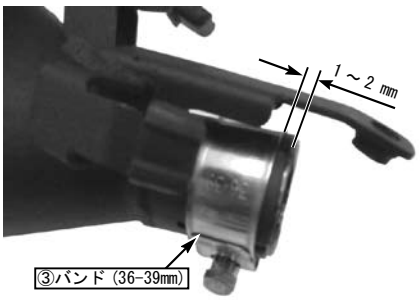


○④マフラーパッキンの内径、外径の側面に
　耐熱ガスケット剤を塗布し①マフラー COMP. の
　ジョイント部に、④マフラーパッキンを奥まで
　差し込みます。
※推奨耐熱ガスケット剤
　スリーボンド : 1207B 相当品
　ロックタイト : 5699 相当品

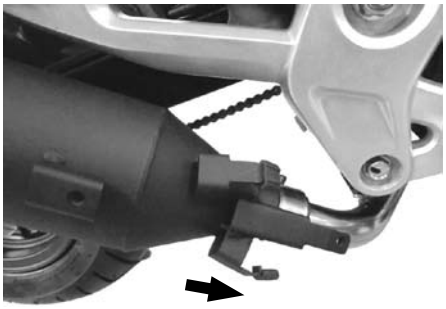


■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

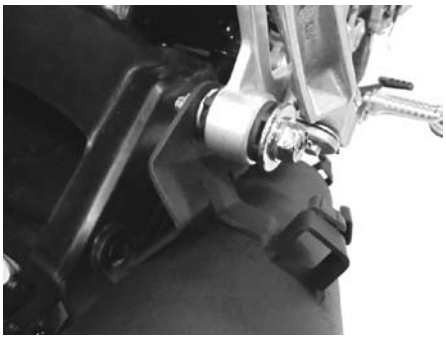
○①マフラー COMP. のジョイント部に③バンド（36-39）を取り付けます。



○②パイプ COMP. に①マフラー COMP. を差し込み取り付けます。



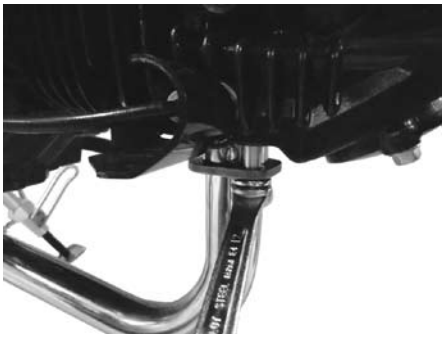
○①マフラー COMP. ステー部を純正ボルト／フランジナットにて取り付けます。



○②パイプ COMP.、①マフラー COMP. に無理な力が掛かっていないか確認し、位置を微調整します。

○②パイプ COMP. の⑦フランジナットを規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジナット
トルク：17N・m（1.7kgf・m）

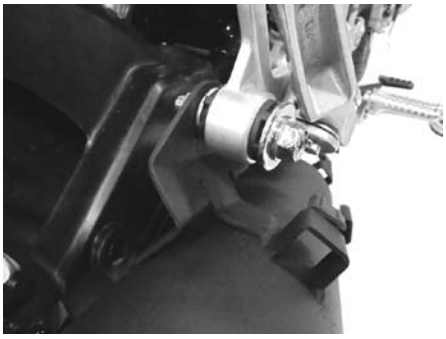


○②パイプ COMP. ステー部のマウントボルトを規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
マウントボルト
トルク：27N・m（2.8kgf・m）

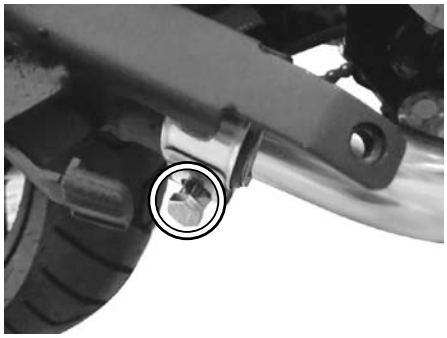
○①マフラー COMP. ステー部の純正ボルト／フランジナットを規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
純正マウントボルト／フランジナット
トルク：27N・m（2.8kgf・m）



○①マフラー COMP. を手前側（車両の外側）に引き込み、ジョイント部のバンドを締め付けます。

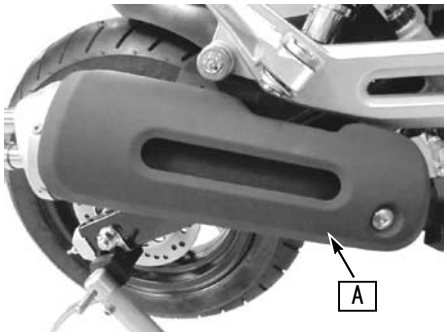
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンド
トルク：10～12N・m（1.0～.12kgf・m）

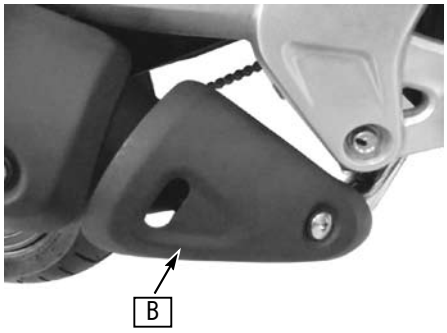


○①マフラー COMP. に、取り外したノーマルのプロテクターをノーマルマフラー同様に取り付けます。

※後方のプロテクター A を先に取り付けた後に前方のプロテクター B を取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：10N・m（1.0kgf・m）





○①マフラー COMP. の JMCA 認証プレートの保護フィルムを剥します。

○マフラーに付着した汚れをよく拭き取ります。

○エンジンを始動させ、排気漏れの有無を確認します。

⚠ 警告：必ず換気のよい場所で行う事。

○各部をもう１度規定トルクで増し締めします。

⚠ 注意：必ず冷間時に行う事。
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

補足

○①マフラー COMP. と②パイプ COMP. とのジョイント部は定期的に増し締を行って下さい。走行中の振動等によりマフラーパッキンは寸法変形が生じる事があります。
又、寸法変更が大きい場合や取り外し作業等を行った際は、④マフラーパッキンを新品に交換して下さい。

◎この取扱説明書は弊社ホームページに PDF データーでアップしております。
印刷では表記が読みにくい等ございましたら弊社ホームページにてダウンロードしご確認下さい。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA